

(5) コンクリート二次製品

ヒューム管

記事提供：全国ヒューム管協会北陸支部

新潟県・富山、2県の出荷状況

平成29年度10月～12月期の出荷量は、新潟県は前年比2,400t減で1,900t、富山県は前年比600t減の1,000tで2県の出荷量合計は、2,900tで前年同期比51%減となった。

累計では、新潟県は前年比2,300t減で7,100t、富山県も前年比500t減で2,200t、2県の累計出荷量合計は、9,300tで前年比23%減となった。

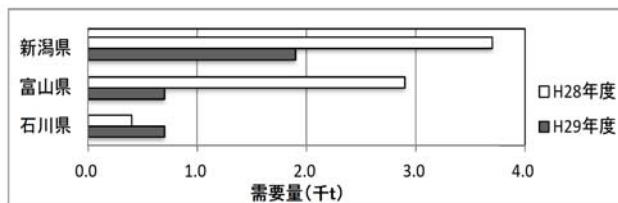
新潟・富山・石川、3県の需要動向

平成29年度10月～12月期の3県需要の合計は、3,300tで前年同期比53%減となっている。

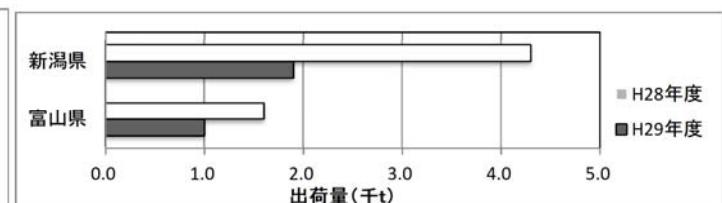
県別では、新潟県が49%減(1,800t減)、富山県が76%減(2,200t減)、石川県が75%増(300t増)であった。

累計では、新潟県が14%減(1,200t減)、富山県が31%減(1,300t減)、石川県が8%増(100t増)で、3県需要の合計は前年比2,400t減の11,500tで83%となった。

ヒューム管需要量の推移（10月～12月期）



ヒューム管出荷量の推移（10月～12月期）



(上段：前年同期比%、下段：千t)

県	平成28年度 年計	平成29年度				
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	累計
新潟県	3.9.5	▲24 1.6	41 3.8	▲49 1.9	▲14 7.3	
富山県	▲43 5.0	▲60 0.4	500 1.8	▲76 0.7	▲31 2.9	
石川県	40 1.4	▲50 0.2	0 0.4	75 0.7	8 1.3	
3県計	▲16 15.9	▲37 2.2	76 6.0	▲53 3.3	▲17 11.5	

(上段：前年同期比%、下段：千t)

県	平成28年度 年計	平成29年度				
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	累計
新潟県	▲16 10.6	▲48 1.3	50 3.9	▲56 1.9	▲24 7.1	
富山県	▲15 3.5	▲12 0.7	67 0.5	▲38 1.0	▲19 2.2	
2県計	▲16 14.1	▲39 2.0	52 4.4	▲51 2.9	▲23 9.3	

(注)・上段は前年同期との比較

・集計は、会員5社のうち5社

・石川県には、工場無し

・新潟県・富山県の在籍工場分を集計（3県以外への出荷を含

(注)・上段は前年同期との比較

・集計は、会員5社のうち5社